

公表:令和 4 年 3 月 1日

児童発達支援・放課後等デイサービスモモの家

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	5	2		小学生の利用が多い時にはス ペースが狭く感じる。公園を利用 などで工夫している。目的に合わ せて部屋を使い分けている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	6	1			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	2	4			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	6				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	5				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	2	2	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	3	1			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	5			子どものニーズに関して は潜在的ニーズにも目を 向けた計画作成を心が けている。	
適切な支 援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	4				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		活動内容の立案は毎月 全員で行われている	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	6			季節により変化を加えて いる。画一化されないよ うに新たな活動やあそび をだしている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	4	1		休日や長期休暇に応じ て設定案を作成してい る。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画 を作成しているか	4	1		個別集団両方の視点か ら計画を立案している。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	4	1		出来ない日もある。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		当日行えなくても話し合えるように心がけている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的な支援会議のほかタイムリーにモニタリングを行える体制を整えている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4			様々な意図を活動に盛り込み楽しみながら成長していける環境を整えている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児童発達支援管理者だけではなく療育担当者もできる限り参加できる環境を整えている。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1			現在医療的ケアが必要な方の利用の受入実績は無し。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1			対象児童は在籍していないが情報はまとめており提供できる準備は出来ている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2			札幌市地域支援マネージャーの巡回訪問を受けて支援のアドバイスを受けている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	2	情勢に伴い積極的な交流機会は持っていない	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	1	情勢に伴い開催されておらず参加できていない。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			日ごろから子どもの成長を伝えながら保護者が相談しやすい雰囲気づくりを心掛けている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3			

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			見学時や契約時に詳しい説明を行っている	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			対面電話連絡長など手段を問わず気軽に相談してもらえ体制を整えている。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	3	コロナのこともあり開催が難しい。対面では難しい情勢である	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			申し入れは窓口を明示し迅速に対応している。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1			
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2		詳しい説明を行っている。	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2			
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			対象児童がない	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			契約時にフェイスシートを記入していただきアレルギー等の有無を確認。職員への周知を図って	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。